

WE LOVE 北鯖石 はばたこう未来へ！

北 星



柏崎市立北鯖石小学校

学校だより 392号

令和3年12月25日 発行

柏崎市 中田1743-2

TEL 0257-22-4454

FAX 0257-20-1753

E-mail kitasaba@kenet.ed.jp

本物とふれあって ～後期の前半が終了～

教 頭

11月19日(金)に文化庁による芸術家派遣事業として、トランペット、バイオリン、ピアノによるコンサートが行われました。コンサート終了後に演奏者の方が、「コロナ禍で厳しい状況だけれども、子どもたちに生の楽器の音色、音の振動、演奏者の表情を伝えたいという思いでこの事業をやっています」と言われました。ICTが発展し、視聴したいと思えば、いつでもどこでも体験できるようになりました。しかし、本物でないと得られない「感じ」があるように思います。そして、感性豊かな子どもの時代だからこそ、その本物にふれる体験が貴重だと考えます。令和3年度も、4分の3を終了いたします。これまでに、多くの本物とふれあう体験をしてきました。一部ご紹介いたします。



休憩時間に、トランペット奏者の高見さんとふれあう子どもたち

- 1年生：ウサギのココアとの出会い、お世話。ココアを紹介してくれた須田さんとの活動。
- 2年生：野菜づくり。野菜づくりの名人との活動。
- 3年生：柏崎のお宝発見活動。新道柿団地での活動。さわし柿づくり。
- 4年生：水の学習（浄水場などの見学）。防災学習（地震・暴風施設での体験）。
- 5年生：尾崎さんとの稲作体験。大石悠貴 UX アナウンサーとの活動。
- 6年生：様々な職業の方との活動。自衛隊掃海艇の乗船体験
- 全 校：芸術家派遣事業、地域の方とふれあう会、産業大学留学生との交流、など

バーチャルリアリティーは、あくまでも仮想現実。現段階では、本物に近づけても、超えることはできません。冬休みが明けると、各学年、これまで体験したことを整理し、まとめる活動に取り組む予定です。たくさん何かを感じたことと思います。そこから、どんな学びを得たかを振り返ります。令和3年もコロナ禍ではありましたが、感染対策をとりながら、多くの方にご協力いただき、これだけの活動ができたことに感謝申し上げます。令和4年も引き続き、よろしく願いいたします。

あったか標語（代表10作）～東中学校区の3校で、心を温める標語の交換をします。～

あいさついっぱい ぼかぼかハート
ありがとう みんななかよく やさしい気持ち
「ありがとう」 言ってもらおうと うれしい気持ち
「ありがとう」 その一言で なかよしだ
すばらしい 君のがんばる すがたがね
ごめんね その一言で 心がスッキリ
「ありがとう」 後に言うより 先に言う
たった一つの行動で 人の心を 動かせる
いじめなし クラスみんなが 笑顔出す
ありがとう 言われる行動 してみよう

にじいる学年（1年生）
阿部 陽斗（2年生）
月橋 絵南（3年生）
矢嶋 唯華（3年生）
田中 実果（4年生）
丸山 咲月（4年生）
高橋 新（5年生）
高橋 由奈（5年生）
清水 美蘭（6年生）
萩野 絆那（6年生）

敬称略

北鯖石小 NOW

* 学校の教育活動の様子、子どもたちが頑張っている姿等を紹介し、ます。

全校 地域の方とふれあう会



11/8, 9 全校児童が工作や昔から伝わる遊びを通して交流しました。写真はお手玉の様子です。

第3学年 かき団地見学



11/10 社会科・総合の学習で、新道の柿団地に行ってきました。収穫作業等を体験しました。

全校 校内読書旬間



11/16～30 読書旬間のイベントの一つとして、6年生が下級生に読み聞かせを行いました

全校 児童会主催おにこっこ



11/25 5・6年生と職員がおにの役になり、昼休み、全校でおにこっこを楽しみました。

全校 ESD 集会



11/30 国際交流として、産業大学の留学生を招きそれぞれの国の文化を学びました。

第5学年 大石アナウンサー出前授業



12/9 社会科の授業の一環として、UX21の大石悠貴アナウンサーによる授業が行われました。

主な予定

月/日	予 定 等	月/日	予 定 等
12/24	冬季休業開始 ～1月6日まで	1/21	学習参観、学校保健委員会
1/7	学習スタート会、書初め大会	1/28	避難訓練
1/19	東中区地域学校協働活動推進事業		

学校のホームページが随時更新されています。ご覧ください。 <http://kedu.kenet.ed.jp/kitasaba/>